

京須偕充 きょうすともみつ

# これで落語がわかる

知っておきたいアイテム112



これで  
落語がわかる

知っておきたいアイテム 112

京須偕充

弘文出版

# 目次

これで落語がわかる——知っておきたいアイテム  
112

1	落語って、なんだ？	8
2	ハナシカとカモシカ	10
3	これこそ落語だ	15
4	おもしろさのツボ	18
5	こわいほどおもしろい『あたま山』	22
6	落語は奥が深いか	24
7	異変が笑いを生む	27
8	落語の細胞核	29
9	テレビ次元の駄洒落とは	32
10	ジューゲムジューゲム	34
11	「ツ」と「ル」でできた落語	36
12	落語は進化する	38
13	古典落語は私生児か	41
14	オチとサゲ	44
15	落語と漫談、講談	48
16	落語と人情噺	50
17	落語とお笑い	53
18	笑わせるか、笑われるか	55
19	舌と扇とふだん着と	57

20	扇子の変身	60
21	化けた扇子の名演技	62
22	手拭いの変身	64
23	手拭いの近未来	66
24	現実にまさる「らしさ」	68
25	「らしい・らしさ」	70
26	カミとシモ	73
27	歌舞伎でカミ・シモを見る	75
28	演者はどっちから出る	78
29	寄席の音楽集団	81
30	出囃子に乗るかそるか	84
31	落語『寝床』と御簾	88
32	高座に登場	90
33	志ん生が聴こえない	93
34	高いから高座	95
35	高座の備品	97
36	まぐらの前に言う言葉	100
37	名人はトークをせず	103
38	私事は言わぬが花	105

目次

39	名人のまくら	107
40	ま・く・ら	110
41	前座とは	113
42	二ツ目とワリ	115
43	真打とは	117
44	師弟	120
45	噺の稽古	122
46	真打の偶像と虚像	125
47	真打披露興行	128
48	トリ	130
49	中トリと中入り	132
50	くいつき、ひざがわり	134
51	噺が「つく」とは	136
52	色物とは	138
53	改めて「寄席」について	140
54	上席・中席・下席と正月の寄席	143
55	ホール落語の栄光と現実	145
56	寄席のスーパースター	149
57	独演会のバリユー	150
58	ひとり会とニンカイ	153
59	メディアの落語	157
60	素敵なサゲだと思っただけれど	160
61	いいサゲとは	163
62	『死神』に見るサゲの探求と変貌	165
63	よくないサゲは淘汰される	168
64	サゲがあっても人情噺	171
65	落語の種目とその分類	172
66	前座噺	175
67	地噺とは	176
68	音曲と音曲噺	177
69	芝居噺について	180
70	上方落語とはめもの	182
71	余興の踊り	184
72	大喜利と鹿芝居	187
73	興行の時間帯	191
74	江戸時代の時刻と時間	193
75	江戸時代の金銭と金額	194
76	寄席太鼓の役割	198

77	芸の肥やし	200
78	狭き門、広い部屋	202
79	前座の名前	204
80	はなし家の名前	206
81	「有名」亭「無実」	208
82	名跡と襲名は魔物	211
83	事務員さんにもなる名前	216
84	先代は巧かった	218
85	名跡の永久欠番	221
86	創名のすすめ	225
87	名人とその伝説	227
88	文楽、志ん生、圓生	230
89	さらに「昭和の名人」	233
90	ジヨウズとヘタ	245
91	新・寿限無の青春	248
92	アンチ名人の時代が来た	250
93	「語り口」の是と非	254
94	日本語と落語の分離	256
95	「そうするってえと」	259

96	納まった芸とは	263
97	自分に返ってサゲる	267
98	「問」について	269
99	「ふら」って何だ	273
100	落語にもフォームが	274
101	落語は音楽だ	277
102	落語の手段と目的	280
103	ニユースが落語を超える	282
104	落語人物園	285
105	「さる」は人類	287
106	落語は人生劇場	289
107	「新作」と「古典」	291
108	「江戸」より落語	294
109	落語の江戸弁、上方弁	295
110	粋と江戸前	298
111	落語と現代生活の間	302
112	細工は流々であれ	307
	あとがき	312